

# “世界自然遺産の環境を守る”日本管財環境サービスを代表とする 共同企業体が屋久島町ごみ処理施設を管理 ～屋久島町クリーンサポートセンターで竣工式が開催～

株式会社日本管財環境サービス（本社：大阪府大阪市、代表取締役：若松 雅弘、以下「当社」）は、当社が「特定委託業務共同企業体（構成企業：ヤクデン商事株式会社）」として、運営管理業務を受託する屋久島町クリーンサポートセンター（鹿児島県）の竣工式が、2026年5月17日に開催されたことをお知らせします。

竣工式には33名が参列し、施設の完成を祝うとともに、整備に携わった工事関係者への感謝表明が行われました。



## 世界自然遺産 屋久島の環境方針について

屋久島町は、1993年に日本で最初の世界自然遺産に登録された自然豊かな島です。

2009年には、「屋久島町エコツーリズム推進協議会」が発足し、「人と自然」が共存する島づくりを基本理念として掲げ、観光・産業・生活の各分野で環境保全との両立を進めています。また、「世界自然遺産の島にふさわしいごみ処理」として、約20年前より生ごみの堆肥化やレジ袋の有料化に取り組んでいます。

廃棄物処理についても、屋久島町は2023年に「屋久島町ごみ処理施設整備基本計画」を策定し、環境配慮と安定的な施設運営の方針を定めています。

出典：[屋久島町エコツーリズム推進協議会（全体構想認定協議会 エコツーリズム）](#) | [環境省](#)

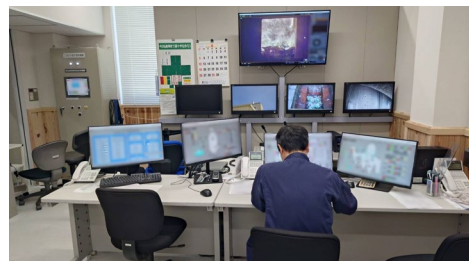
## 日本管財環境サービスの取り組み（屋久島町クリーンサポートセンター運営管理業務委託）

屋久島町クリーンサポートセンターは、2006年に稼働した旧ごみ処理施設の老朽化に伴うコストの増加により、新たなごみ処理施設として2026年4月に竣工しました。当社は、旧ごみ処理施設の運転管理業務を2006年より受託し、20年間にわたり施設の安定稼働に努めてきました。

本事業においても、安定稼働を行うため、日常点検や安全管理基準を定めた作業計画を策定。また、中央操作室において各処理施設を一元管理できる体制を整備し、緊急時にも迅速に対応できる運用を実現しています。

今後も、屋久島町の環境保全に寄与し、「人と自然」が共存し、次世代へ美しい島が継承できるよう、会社独自のノウハウと全国約128の多様なインフラ施設における運営実績を活かし、安心・安全・安定的な施設運営を実現してまいります。

業務名	屋久島町クリーンサポートセンター運営管理業務委託
契約期間	令和7年11月から令和10年10月までの3年間
構成企業	代表企業：(株)日本管財環境サービス / 構成企業：ヤクデン商事(株)
建物概要	【焼却施設】 間欠運転式焼却炉（ストーカ式）処理能力10t/12h×1炉 【リサイクル施設】 破碎・選別・貯留方式 処理能力8t/5h 【最終処分場】 被覆式管理型最終処分場 埋立容量4,800m <sup>3</sup>



## 会社概要

社名 : 株式会社日本管財環境サービス  
所在地 : 大阪府大阪市中央区淡路町3丁目6番3号 御堂筋MTRビル 5F  
設立 : 2005年5月9日  
代表者 : 代表取締役社長 若松 雅弘  
資本金 : 300百万円  
事業内容 : 環境施設管理業  
URL : <https://www.nkks.co.jp/>